

# 「言語類型論的に見たアイヌ語の文法」

## 講座概要

アイヌ語と日本語は同じ日本列島で話されているが、まったく違う言語である。アイヌ語は現在のところ孤立言語と見なされているが、おそらく何らかの非常に古い語族の生き残りであり、日本列島における初期の文化を受け継ぐものである可能性が高い。アイヌ語には極めて豊富なヴォイス(態)、名詞抱合など、言語類型論的に興味深い現象が多く見られるので、この講座ではアイヌ語文法の学習を通して受講生が専門として学ぶ言語、そして言語学全般についての理解を深めることを目標にする。また、講師がフィールドワークによって収集したアイヌ語の音声・ビデオ資料を視聴したり、アイヌ語のテキストを分析したりすることにより、言語・文化に関する理解を深める。

### ◆平成27年3月21日(土) 9:30-17:15

(1)アイヌ語の概要	90分	9:30-11:00
(2)文法関係 - 自動詞構文 対 他動詞構文 -	90分	11:15-12:45
(3)動詞句の構造 - 結合価を増やす操作 -	90分	14:00-15:30
(4)動詞句の構造 - 結合価を減らす操作 -	90分	15:45-17:15

### 平成27年3月22日(日) 9:30-12:40

(5)名詞句の構造 - 修飾句と所有句 -	90分	9:30-11:00
(6)名詞修飾構文 - 関係節と補文節 -	90分	11:10-12:40

## 会場

京都大学 吉田キャンパス(本部構内) 文学部校舎  
 京都市左京区吉田本町  
 京都駅から市バス(206系統、17系統)で「百万遍」下車(約35分)

## 定員

10名(予定)

## 受講料

無料

## 受講対象

このプログラムは大学院レベルを対象としています。

- ・大学院生(修士課程または博士課程に在籍する方)
  - ・修士課程または博士課程を修了後、原則として6年未満の方
  - ・当該諸分野を専門とした職務に従事している方
  - ・大学院を目指す学部学生 など
- (注)応募者が定員を超えた場合は、大学院生の方を優先とします。

## 修了証

条件を満たした方に、修了証を発行します。

## 参加申込

国立国語研究所ホームページからお申込み下さい。  
<http://www.ninjal.ac.jp/event/specialists/tutorial/>

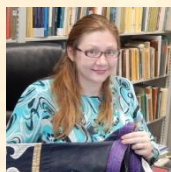
平成27年1月30日(金)締切  
 受講者には2月6日(金)までに連絡いたします。

※定員に達し次第、募集を締切ることがございます。HPでご確認ください。

## 講師

### アンナ・ブガエワ

国立国語研究所 特任准教授 (言語対照研究系)



1996年にサンクト・ペテルブルグ大学東洋学部日本語科(ロシア)卒業後、日本政府(文部科学省)奨学金研究留学生として大阪外国語大学、北海道大学に留学。早稲田大学高等研究所(助教、任期付准教授)を経て、2012年から現職。

研究分野: 記述言語学(アイヌ語)、言語類型論

アシスタント: 小林美紀(国立国語研究所 プロジェクト非常勤研究員)

### NINJALチュートリアルとは・・・

日本語学・言語学・日本語教育研究の諸分野における最新の研究成果や研究方法を若手研究者等に教授するプログラムです。

## お問い合わせ先

国立国語研究所 研究推進課 (綱川・平田)  
 Tel:042-540-4374  
 Email: ninjal-events@ninjal.ac.jp